

医学系研究科 医学専攻

学位プログラム： 先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム（医学）

授与する学位： 博士（医学）

教育目標

大阪大学及び医学系研究科の教育目標のもと、学位プログラム「先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム」では、下記のような人材および能力の育成に取り組んでいます。

○最先端かつ高度な専門性と深い学識

- ・ 高度な医学に関する専門性と深い学識を有する人材。

○高度な教養

- ・ 最先端の医学・公衆衛生学の推進、及び、人類の健康・福祉に貢献できる高度な倫理観と、深い教養を兼ね備えた人材。

○高度な国際性

- ・ 世界の医学、生命科学、および医療の発展に貢献し、次世代をリードするグローバルに活躍する人材。

○高度なデザイン力

- ・ 医学や医学を取り巻く多様な領域の課題を発見し、多様な分野と協働し、解決できる人材。

○独自の教育目標

- ・ 分野を横断した国際共同研究を通して、バックキャスト思考により社会的課題を解決する高い専門性と広い俯瞰力を兼ね備えた、国際舞台で活躍できる次世代量子ビーム応用技術の創出を先導する人材。

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

大阪大学および医学系研究科のディプロマ・ポリシーのもと、学位プログラム「先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム」では教育目標に定める人材を育成するため、所定期間在学し、必要な単位を修得のうえ、審査及び試験に合格し、次のとおり優れた知識と能力を身につけている学生に学位を授与します。

○最先端かつ高度な専門性と深い学識

- ・医学・生命科学・医療に関する高度な知識を身につけている。

○高度な教養

- ・医学研究に必要な高度な倫理観を身につけている。
- ・生命現象を統合的に理解する能力を身につけている。

○高度な国際性

- ・グローバルに活躍する能力を身につけている。

○高度なデザイン力

- ・医学を取り巻く多様な学問分野と協働する能力を身につけている。

○独自の学習目標

- ・次世代量子ビーム応用技術の創出を先導する人材として、高度な専門性、広い俯瞰力、国際通用力の全てを高いレベルで身につけている。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

大阪大学および医学系研究科のカリキュラム・ポリシーのもと、学位プログラム「先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム」では、ディプロマ・ポリシーに定める高度な知識・能力を習得するため、次のとおり教育課程を編成しています。

<教育課程編成の考え方>

医学系研究科の専門性の高い授業科目に加えて、所属専攻以外での研究活動（国内研修）や海外連携機関等での研究活動（海外研修）、量子ビームを俯瞰的に理解する能力を涵養するための多様な関連領域の授業科目など、異分野融合あるいは国際連携による共同研究に重点をおいた授業科目などを体系的に編成し、講義、演習、実習等を適切に組合せた高度な授業と優れた研究指導を行います。

<学修内容及び学修方法>

- ・医学・生命科学・医療に関する高度な知識を身につけるための講義を選択必修科目として学修します。
- ・生命現象を統合的に理解する能力を身につけるための講義を選択必修科目として学修します。
- ・医学研究に必要な高度な倫理観と、安全に研究を行うための知識を身につけることを目的とした講義を必修科目として学修します。
- ・グローバルに活躍する能力を身につけるための英語演習を選択科目として学修します。
- ・医学を取り巻く多様な学問分野と協働する能力を身につけるため、配属された研究室での指導教員による研究指導を必修科目として学修します。
- ・所属専攻以外での研究活動（国内研修）や海外連携機関等での研究活動（海外研修）を必須とします。
- ・放射線、量子医学、機械学習・データ処理など量子ビームを俯瞰的に理解する能力を涵養するための多様な関連領域の授業科目を選択必修科目として学修します。
- ・量子ビーム応用シンポジウムでの発表、またワークショップの企画運営などにより、異分野共創の経験を積みます。
- ・グローバルに活躍する能力を涵養するための授業科目を選択科目として学修します。

<学修成果の評価方法>

- ・学修の成果は、シラバスに記載された学習目標を試験、レポートにより、その達成度を評価します。
- ・プログラム教育については、進級審査を行い、本プログラムを継続して履修する資質や研究遂行力があるかを評価します。本プログラムで学んだことをもとに、将来予測や新しい提案を発表するプログラム修了審査では、自律した研究者として世代量子ビーム応用技術の創出する能力を有しているかを評価します。
- ・学位論文の審査は厳格に行われ、その評価は、知識・技能、それらを発展・活用できる能力の習得度によって評価します。

カリキュラムマップ（博士課程 先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム）

	度 最 深 な 専 い 門 端 学 性 か 識 性 つ と 高	高 度 な 教 養	高 度 な 国 際 性	高 度 な デ ザ イ	独 自 の 教 育 目 標	1 年				2 年				3 年				4 年			
						春学期	夏学期	秋学期	冬学期	春学期	夏学期	秋学期	冬学期	春学期	夏学期	秋学期	冬学期	春学期	夏学期	秋学期	冬学期
医学研究に必要な高度な倫理観を身につけている。		○				授業科目A								特別セミナー							
医学・生命科学・医療に関する高度な知識を身につけている。	○	○	○																		
医学を取り巻く多様な学問分野と協働する能力を身につけている。		○	○	○																	
生命現象を統合的に理解する能力を身につけている。	○	○	○	○																	
グローバルに活躍する能力を身につけている。			○																		
次世代量子ビーム応用技術の創出を先導する人材として、高度な専門性、広い俯瞰力、国際通用力の全てを高いレベルで身につけている。					○	先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム(必修科目)															
						先導的量子ビーム応用卓越大学院プログラム(選択必修科目・選択科目)															

 必修科目